

西宮市男女共同参画センター「ウェーブ」

平成 29 年度事業報告・平成 30 年度事業計画（概要）

1. 講座の実施状況	1
2. 広報・啓発活動の状況	9
3. 男女共同参画センター利用統計	10
4. 活動・交流の支援	12
5. 平成 30 年度事業計画	14

1. 講座の実施状況

主催講座＋出前講座	基本目標		該当する内容
25	I	あらゆる分野での男女共同参画の促進	4
	II	男女共同参画社会を実現する基盤づくり	12
	III	就労における男女平等の推進と環境の整備	13
	IV	人権の尊重と健やかな暮らしのための環境整備	15
	V	安全安心に暮らせる男女共同のまちづくり	5

(1) 主催講座-A

・参加者数（－）は女性限定講座

・【 】内は男女共同参画プラン体系表の基本目標、主要課題、施策の方向

No.	講座名	実施日	定員	参加者数 (うち男性)	内容等
1	まったり朝活カフェ ①ブックトーク「これ作って食べたい！」 ②ブックス・キッチン ③ブックトーク「味わってみたい魅惑の飲み物！」 ④ブックス・キッチン ⑤ブックトーク「鬼」 ファシリテーター：ウェーブ情報アドバイザー	4/15(土) 8/6(日) 10/14(土) 12/16(土) 2/10(土) 10:00～ 12:00	10	2 (0) 11 (0) 3 (0) 6 (0) 3 (0)	【II-1-(2)、IV-1-(2)】 ワークショップ形式で、あらゆる世代の方が気軽に参加できる安心で安全の語り場を作り、男女共同参画センターについて知ってもらおう。食べ物、飲み物とテーマに合わせ、好きな本やマンガを持ち寄り、語り合う。2・4回目は実際に再現する。 【評価・分析】 今までウェブを利用したことがない方たちの目にとまり、来てもらうことができた。ウェブの周知にも繋がるので引き続き形を変えて実施したい。
2	「シングルマザーズ・カフェ」 (奇数月、第2土曜日)	5/13(土) 7/8(土) 9/9(土) 11/11(土) 1/13(土) 3/10(土) 14:00～ 16:00	10	11 (－) 10 (－) 4 (－) 4 (－) 6 (－) 9 (－)	【II-1-(1)、IV-2-(1)(2)、IV-1-(1)】 トークカフェ形式で、情報交換や悩みを話せる場づくりをする。シングルマザー同士でエンパワメントをしてもらう。 【評価・分析】 相談事業等につなげるなど、問題の糸口になる役割を果たしている。 参加者同士でつなぐ部分もあり、これからは期待したい。
3	女性の住まいとケア～ひとりでも子連れでも安心・安全に暮らしたい！ 講師：葛西リサ（大阪市立大学GCOE 研究員）	6/2(金) 14:00～ 15:30	30	24 (2)	【II-2-(2)、III-2-(2)、V-1-(1)、V-2-(1)】 空き家利用、新築も含めて様々なシェアハウスが増え、住まいの選択の一つになりつつあるなか、シングル・母子・高齢者など、ケアが必要な人のためのサービス付の住まいの実例を紹介する。 【評価・分析】 これからの「住まい」のあり方について示唆に富む話で希望が持ったという参加者の感想があった。誰もが安心安全に生活できる「住まい」の確保と、どのように地域や人につながりながら住まうのかについて、今後も内容を深めるような講座を企画していきたい。
4	大人のアート遠足 ファッションがひもとく女性の歴史 場所：神戸ファッション美術館 講師：浜田久仁雄（神戸ファッション美術館 学芸員） 中西美穂（大阪経済大学非常勤講師）	6/10(土) 10:00～ 12:30	20	10 (0)	【II-1-(1)(2)、II-2-(1)】 学校やメディアで学ぶ歴史は男性中心の話になりがちだが、服飾を切り口に人はどのように服を着てきたかについて学びながら、女性の歴史について考えてみる。学芸員からファッション史の説明を受けた後、展示を見学、ワークショップを行う。 【評価・分析】 初めての試みとして、美術館で講座を行った。他機関の為、施設の設備がわからず、困る事があった。美術館は所蔵も多く時間が足りなかった。時間配分を考え、見学時間もあわせて、ゆっくりしたプログラムを考えたい。

No.	講座名	実施日	定員	参加者数 (うち男性)	内容等
5	男女共同参画週間記念講演会 ダ メをみがいて、ほどほど働く 講師：津村記久子（作家）	6/24(土) 14:00～ 16:00	40	39 (4)	<p>【Ⅱ-1-(2)、Ⅲ-2-(1)】 まず、多様な生き方を自分が認めることで、さまざまな社会の制約の息苦しさから逃げる術を考えてもらおう。主に大阪を舞台に、現代人の働くこと、生活すること、成長することをユーモアを紛れ込ませながら描き出す芥川賞作家、津村記久子さんにインタビュー形式で語っていただく。</p> <p>【評価・分析】 職場でハラスメントを受けたことや仕事へのむきあい方の話を聞いて、職場で辛い体験をした参加者から、感謝の感想があった。「ほどほど働く」ことで自分がつぶれないでほしいという企画意図が伝わった。</p>
6	託児付き上映会 ラストフライデイ・シネマ 上映作品（午前・夜間2回上映） ①「好きにならずにいられない」 ②「ストリート・オーケストラ」 ③「夏をゆく人々」	6/30(金) 9/29(金) 2/23(金) I部 10:00～ II部 18:30～	I 40 II 20	I 47 (2) II 19 (5) I 50 (10) II 17 (3) I 46 (11) II 9 (2)	<p>【Ⅰ-3-(1)、Ⅲ-1-(2)、Ⅲ-2-(1)、Ⅳ-1-(1)】 人権、暴力、女性、子どもをテーマとした映像作品の鑑賞、参加者の交流を通して男女共同参画社会実現の必要性を理解してもらおう。</p> <p>【評価・分析】 職場のハラスメント、移民、母息子関係、貧困、暴力など男女共同参画に関連した内容としている。「よかった」「感動した」という感想が多い。「託児があり久しぶりに落ち着いて映画を観ることができた」という感想もあり、自分時間がなく過ごしている方に一時でも気が休まる時間を提供することができた。</p>
7	『逃げ恥』のヒットを読み解く～ 幸せのカタチって何ですか？ 講師：有本尚央（甲南女子大学教員）	7/8(土) 10:30～ 12:30	30	26 (2)	<p>【Ⅰ-1-(2)、Ⅲ-1-(1) (2) (3)、Ⅳ-1-(1)】 昨年のTVドラマヒット作「逃げるは恥だが役に立つ」は、男女共同参画のテーマをユーモアでくみながら、問題を提示し、ひとつの解決策を示していた。このドラマを題材に女性も男性もいきいき暮らしていくために、何が邪魔をしているのか講師に解説していただく。</p> <p>【評価・分析】 映像を使いながら、解決策が多様であることが描かれていると解説された。ドラマをただ面白いと思っていたが、講師の解説のようなテーマが潜んでいたのかと思ったという感想もあった。男女共同参画社会のテーマとメディアリテラシーについて気軽に学べる講座となった。</p>
8	女性の小商い・プチ起業応援講座 ファンをつかむ SNS 活用術～今、 話題の Instagram を中心に ①ニーズをつかんで宣伝しよう～ 数ある SNS の違いを知る ②Instagramで実践してみよう～ 基本的な使い方を学ぶ 講師：加藤わこ（ICT アドバイザー・プランナー）	7/13(木) 7/20(木) 10:00～ 12:00	15	18 (－) 18 (－) 延人数 36 (－)	<p>【Ⅲ-1-(3)、Ⅲ-2-(2)、Ⅳ-1-(2)】 自身も女性センターの起業塾を経て、起業している講師に、基本的な SNS の使い方を学び、利用が伸びている Instagram のアプリを実際にダウンロードして、ユーザーに自分の起業をどのように広報していくか実践してもらおう。</p> <p>【評価・分析】 SNS を使った広報は手軽であるが、特性を知らないと広報が活かないことや、困ったときの相談先等を説明された。講師は自分の体験もふまえて丁寧な説明で、参加者からも好評であった。女性の就業の一つとして起業を応援するこのような講座を形を変え引き続き実施していきたい。</p>

No.	講座名	実施日	定員	参加者数 (うち男性)	内容等
9	「正社員消滅」時代を押し返そう～パートか正社員か、ではもう乗り切れない！ 講師：竹信三恵子（ジャーナリスト、和光大学教員）	7/15(土) 14:00～ 16:00	30	27 (7)	【IV-1-(1)、V-2-(1)(2)】 正社員の求人は少なく、女性の非正規は6割を超える。。基本給は低く、長時間労働等で働き続けることが難しいケースも多い。時代の流れで労働形態が変化していく中、正規か非正規かでとらえるのではなく、まっとうに働いて暮らせる社会について考える。
					【評価・分析】 現在の労働状況に疑問を持つ参加者が多く、質問もあり関心の深さを感じた。「労働」の講座はウェブを利用したことがない参加者（男性も含め）、若年層の参加もある。テーマを検討し続けていきたい。
10	[夏休み特別企画] 夏休み、お父さんとミュージシャンになろう ～魔法の箱型打楽器『カホン』を叩こう！ 講師：富士正太郎（サークル音楽教室）	8/13(日) 10:30～ 12:30	10組	8組 20人 (6)	【II-4-(1)、III-2-(1)】 保護者と子どもと一緒に楽しみ、ウェブを知ってもらう。ひとり1台ずつ箱型打楽器カホンに座って叩く。楽器に疎遠な人もとつきやすい楽器でミュージシャン気分を親子で味わってもらう。家族のコミュニケーションにも利用してもらう夏休みの体験型学習。
					【評価・分析】 子どもだけでなく、大人も楽しめる内容だった。低年齢の子どもの参加も多かった。親子で楽しむ講座はニーズがある。
11	「離婚」を考えるあなたへ～知っておきたい知識と準備 ①離婚の流れと法律～弁護士に依頼する前に考えておくこと 講師：坂井希千与(弁護士) ②不動産知識を身につける～「住まい」を売ること、借りること 講師：春田美砂子（オフィスVer 代表） ③離婚後の生活設計～お金と暮らしを見直す 講師：加藤葉子（ファイナンシャルプランナー）	9/21(木) 9/28(木) 10/3(火) 10:00～ 12:00	30 20 20	27 (－) 23 (－) 19 (－)	【IV-1-(1)、IV-2-(1)(2)、V-2-(1)】 離婚を考えている女性に、情報を整理し冷静に決断してもらうための講座。法律解釈、住宅、家計についてを学ぶ。離婚後の再出発を支援する。
					【評価・分析】 すぐに離婚を決める必要はなく、相談しながら準備することが必要だとわかったという感想があり、講座の主旨が伝わっていた。モラルハラスメントを受けている参加者が複数おり、DVという認識もあまりないようだ。 今年も参加者が多く、数年続けて参加されている人もおり、必要性をあらためて実感した。
					【III-1-(3)、III-2-(1)、V-2(1)(2)】 様々な事情で非正規の就労に就かざるを得ない女性に向けた講座。パートであっても、次につなげられ、キャリアアップしていくために、どのような選び方をすればいいのか等を考える。
12	女性のための就労支援講座 パートから始める私のキャリア作り～小さなスタートから自分を育てる 講師：惣木美穂子（ハローワーク西宮 就労支援ナビゲーター）	10/24(火) 10:00～ 12:00	30	24 (－)	【III-1-(3)、III-2-(1)、V-2(1)(2)】 様々な事情で非正規の就労に就かざるを得ない女性に向けた講座。パートであっても、次につなげられ、キャリアアップしていくために、どのような選び方をすればいいのか等を考える。
					【評価・分析】 講師自身がパートからキャリアアップした経験も含めながら、自分自身がどういう働き方をしたいのか、ワークシートを使いながら、お話いただいた。自分の優先順位について考える事ができたなど前向きな感想が多かった。 キャリアについて広く受け止め、悩んだら相談するという主旨は届いたと感じられた。
13	働く女性に！「薬膳」でからだのリズム改善～タイプ別にみる生理痛やPMS 講師：池田哲子（薬膳アドバイザー・(株) 咲美堂代表）	11/18(土) 10:00～ 12:00	20	19 (－)	【III-2-(1)、IV-3-(1)(2)】 生理痛やPMS（月経前症候群）で辛くても、仕事を休むことができず働いている女性は多い。鎮痛剤を飲む以外に、緩和する方法を考える。今回は食生活に意識を向けて、自分自身の身体のタイプを見極めてもらい、セルフケアを学んでもらう。
					【評価・分析】 食生活に意識を向けて、自分自身の体のタイプを見極め、東洋医学的アプローチからセルフケアを学ぶ。食材を意識するという簡単なことからできるということを知り、すぐに実践できると好評であった。

No.	講座名	実施日	定員	参加者数 (うち男性)	内容等
14	<p>「女性に対する暴力をなくす運動週間」記念シンポジウム もし、あの人が変わってくれたら～DV加害者プログラムの取り組みから考える ①男らしさの脱構築～北米の加害者更正プログラムから 講師：尾崎俊也（大阪大学大学院博士課程・ホワイトトリボンキャンペーン・ジャパン運営委員） ②DV加害者プログラムの実践から見えてきたこと～関西での活動から 講師：風味良美・松村徳子（「非暴力ルーム・大阪」NOVO）</p>	11/26(日) 13:30～ 16:00	40	24 (8)	<p>【IV-2-(1)(2)】 加害者プログラムは有効なのかと懐疑的な意見も多い。北米を中心に行われているプログラムについて、ひとつの例として日本で行われているプログラムと比較しながら、加害が続かないようにするにはどうしていくべきかを考えてもらう。</p> <p>【評価・分析】 支援者、当事者、学校関係者、社会保険労務士、男性カウンセラーなど、さまざまな分野の方が参加された。DV加害者プログラムの活動をしている講師の生の声を聞くことができ、継続した支援の必要性を感じた。専門的な話題ではあったが、DV被害者支援の一環となる加害者プログラムについて知っていただけの機会になったと思われる。</p>
15	<p>おとうさんもツライよ！ 子育て世代のジレンマ～心理学者と学んで語る「父親」と「育児」 講師：家島明彦（大阪大学教員） *男性限定</p>	2/3(土) 10:00～ 12:00	15	7 (7)	<p>【II-4-(1)(2) III-2-(1)】 今までの父親像では毎日の育児・家事・仕事をこなしていくことはできない。新しい父親像を作る世代の男性に向けて、父親像の変化の歴史から、これからの展望についてお話いただき、現実とのバランスをどうとっていくかを講師と一緒に考えてもらう。</p> <p>【評価・分析】 参加者の語り合いでは、様々な考えや育児の思いが出ていたが、表層的な話に偏りがちであった。父親としてのあり方の葛藤があまり引き出すことができず、語り合いとして盛り上がりには欠けたが、参加者の満足度は高く必要性はあると感じた。次回につなげたい。</p>
16	<p>110年ぶりの刑法性犯罪規定の大幅改正～改正までの道のりとこれから～ 講師：周藤由美子（ウィメンズカウンセリング京都）</p>	2/17(土) 13:30～ 15:30	25	11 (5)	<p>【IV-2-(1)】 「性暴力禁止法をつくろうネットワーク」の活動を共同代表として牽引し、刑法改正に大きく寄与した講師の活動体験を聞くことにより、遠くに感じる政治の世界に市民の声を届け、男女共同参画社会を実現するための市民参画の方法について学ぶ。</p> <p>【評価・分析】 国の方針として「性暴力被害者への中長期支援」が男女共同参画センターの役割として期待されている。この講座を広報することで、ウェブの性暴力被害者支援に取り組む姿勢を当事者や支援者に伝えるという意味もあった。性暴力というテーマについて今後も続けていきたい。</p>
17	<p>家族はどこまでやればいいのか～ 「介護の理想」と認知症 講師：木下衆（大阪市立大学大学院文学研究センター研究員）</p>	2/24(土) 13:30～ 15:30	30	21 (3)	<p>【V-1-(1)(2) II-1-(1)】 高齢化社会を迎える中、家族介護が当たり前で、介護される者もそれが幸せとされがちであるが、誰がメインの介護者になっているだろうか。そこに性別役割が大きく影響している。介護の歴史を俯瞰し、介護離職や介護を背負いすぎないための処方箋を考える。</p> <p>【評価・分析】 介護の現状と介護サービスの連携で、家族がいなくても、何とかなる可能性もあることが示されたのは、参加者を勇気づけた。介護の問題は、さまざまな側面からテーマを探したい。</p>
18	<p>女性のための“みんなで語ろう会” 「母の生き方ではなく私の生き方を取り戻すために」 (5回連続講座) 講師：ウェブ相談室カウンセラー</p>	2/26(月) 3/5(月) 3/12(月) 3/19(月) 3/26(月) 13:00～ 15:00	各8	各6(一)	<p>【III-2-(1)、IV-1-(1)】 同じ悩みを持つ人同士で、語り合い支えあいながら、女性が抱える悩みの解決の方向性を探ってもらう。相談室カウンセラーから男女共同参画の視点に基づいた考え方の情報提供を行い、参加者に、性別役割分業意識に捉われない観点で自分の悩みについて整理してもらう。</p> <p>【評価・分析】 回を重ねるごとに参加者の硬さがとれていき、連帯感が生まれた。同時に母との関係においても、問題に対して自分で考えるという姿勢ができた。</p>

No.	講座名	実施日	定員	参加者数 (うち男性)	内容等
19	マインドフルネス入門～ストレスにふりまわされない私を作る 講師：林 玲子(ヨガ講師・カウンセラー)	3/17(土) 10:00～ 12:00	20	20(-)	【Ⅲ-2-(1)、Ⅳ-3-(1)】 マインドフルネスは、自分の心身の状態に気づく力を育む「こころのエクササイズ」。自分でストレスを抱え込まず、呼吸や自分の心を見つめることで、楽になる方法を学ぶ。日常生活や職場のストレスと向き合うコツを体験してもらう。
					【評価・分析】 マインドフルネスを取り入れる方法を、食べる、歩く、ヨガなどをしながら。参加者に体感してもらえた。満足度も高く、自主グループで続ける形になった。
20	大きなストレスをうけたあとのさまざまな不調に悩む女性のためにこころとからだを癒すボディワーク 講師：栗岡多恵子 (Brisa プリーザ 主宰 リラクゼーション・ボディワーカー)	3/23(金) 14:00～ 16:00	15	12(-)	【Ⅳ-3-(2)】 DV 被害者、虐待や性暴力の被害者は、カウンセリングや薬物治療だけではコントロールできない症状に悩んでいる。トラウマの症状コントロールに有効な呼吸法を中心に、自分の身体感覚をとりもどすボディワークを、DV サバイバーである講師から学ぶ。
					【評価・分析】 カウンセリングや薬物療法だけではコントロールできない症状に悩む方に対して、症状をコントロールする一の方法として示せた。

(2) 主催講座-B 【活動推進グループ参画事業(ウェーブきらっと★カフェ)】

No.	講座名	実施日	定員	参加者数 (うち男性)	内容等
21	「がんばるママじゃいられない！」 講師：子育てネットワーク西宮 ルミエール	5/18(木) 10:00～ 12:00	15	9 (-)	【Ⅰ-2-(1)(2)、Ⅱ-4-(2)、Ⅲ-2-(2)、Ⅳ-3-(2)】 今回で3年目。西宮市で子育て中やこれから子育てを始める人たちにウェーブを知ってもらうための「おしゃべり会」。 登録団体の子育て関係の活動をしているグループにファシリテーターを依頼。参加者には子どもを預けて自分の時間を持ってもらい、子育ての不安や悩みの相談や情報交換だけではなく、これからの自分自身についても考えてもらう。
22	「転勤族の妻から転勤族の妻たちへ」 講師：転勤族の妻たち	6/13(火) 10:00～ 12:00	20	18 (-)	【Ⅰ-2-(1)(2)、Ⅲ-1-(1)】 関西に転居してきた女性にウェーブの存在を知ってもらい、子育てや生活の情報交換を通して、ネットワーク作りを図る。 参加者は同じような状況の人と出会え、話すことでエンパワメントされたようだった。男性は職場、子どもは学校と居場所があるのに対し、女性は孤立しがちであり、情報を求めている。男女共同参画センターを利用してもらうためにも継続していきたい。
23	ホンネが言えないオトコ心～男性の悩みを聞いてわかったこと 講師：千葉征慶 (「プレラかだるべ」世話人) *男性限定	2/28(水) 18:30～ 20:30	15	5 (5)	【Ⅱ-4-(1)、Ⅳ-3-(2)】 職場で、家庭で、気を遣い、息切れしかけているのに表面上は問題がないようにふるまってしまう男性のために誰かに相談するきっかけを作ってもらおう。前半は、今までに多数の男性の相談を聞いた中で、どういう相談が多いか、自殺率なども盛り込みお話いただき、後半は簡単なワークを行う。
【評価・分析】 活動推進グループから市民へ発信する啓発講座。 活動推進グループと共催した講座は、活動推進グループの育成、市民から市民への啓発にもなることから、引き続き実施する。市民参画の推進においても意義がある。					

(3) 出前講座

No.	講座名	実施日	定員	参加者数 (うち男性)	内容等
24	～中学生のための出前講座～ 「デートDV防止講座」 ①平木中学校 ②鳴尾南中学校 ③浜甲子園中学校 ④上甲子園中学校 ⑤西宮浜中学校 講師：ウィメンズネットこうべ	7/4(火) 10/25(水) 11/30(木) 12/1(金) 12/6(水)	—	151 (84) 248 (128) 93 (50) 586 (273) 75 (35) 計 1,153 (570)	【Ⅱ-3-(2)】 若年層のデートDVについて考え、DV問題の 予防、啓発を図る。
					【評価・分析】 今年度から募集を3校から5校に増やし、5校から 応募があった。来年度に向け講座見学を募り、 見学された学校もあった。配偶者や交際相手からの 暴力の問題について考える機会を提供し、正しい 知識と理解を深めることができた。引き続き実施 していく。
25	西宮市立西宮東高等学校 「現代日本の諸課題と男女共同参 画社会について」 講師：ウェブ情報アドバイザー	1/29(月) 11:05～ 12:10	—	39 (19)	【Ⅱ-3-(2)】 人文・社会学科コース1年生を対象に例年実施。 若年のうちから自身を取り巻く社会の諸問題に向 ける目を養う。
					【評価・分析】 男女共同参画社会の実現の必要性和世界の流れと 取り組みの遅れ等を事例、統計、動画で説明した。 1回限りで、何をどこまで伝えるかが難しい。

(4) 市民参画事業

No.	事業名	実施日	定員	参加者数	内容等
26	(委託事業) いきいきフェスタ 2017	10/21(土) ～22(日)	—	21 団体 約 450 名 26 企画	活動推進グループ有志等を中心として構成する 実行委員会で実施。 各参加団体が男女共同参画に関するテーマに沿 った講座や展示発表を行う。

(5) 市民企画講座

No.	講座名	実施日	定員	参加者数 (うち男性)	内容・企画団体等
27	性の多様性(LGBT)を活かす街づくり ①行政で求められるLGBTへの適切な支援とは～淀川区LGBT支援 宣言から同性カップル里親認定まで ②同性パートナーシップを考える ～東京都渋谷区・世田谷区の事例から	8/27(日) 1/7(日) 13:30～ 16:00	50	45 (17)	LGBT など多様な属性を持つ人が、いきいきと 生きられる社会づくりのために、これから自分に できることを考えるきっかけをつくる。 企画団体：Cielarko 講師①榊 正文 (大阪市浪速区長・前淀川区長) (聞き手) 花房 吾早子 (朝日新聞社記者) ②エスマラルダ (女装家・ライター)
				33 (18)	
28	多文化共生社会を目指して「多様な 子育てを考える」 ①発達障がい当事者の子育て ②多様な子育てトークセッション	9/10(日) 9/16(土) 13:00～ 15:00	50	16 (2)	一人で抱え込まず地域社会で子育てするという こと、また、子育て可能な地域社会を保つため にはどうすればいいのかを考える。地域社会にお ける多文化共生を目指し、支えあって共に生きる「地 域力」を育む。 企画団体：one village one earth (ウェブ活動推進グループ) 講師：①広野 ゆい (特定非営利活動法人 発達 障害をもつ大人の会代表) ②小川 真知子 (特定非営利活動法人 SEAN 理事長)、森本 さゆり (社会福祉 法人 ピースクラブ理事長) ②谷 勲 (元宝塚市職員)
				18 (2)	
29	お菓子ポシエット作りを通して防 災について考えよう！！	9/10(日) 13:00～ 15:00	20 組	25 (3)	いざという時に非常食にもなるお菓子ポシエ ット作りを通して、楽しみながら子どもたちと一緒 に防災について、また地域のネットワークについて 考える。 企画団体：働くママの親子サークル Gaze 講師：西谷 真弓 (一般社団法人おいしい防災塾)

No.	講座名	実施日	定員	参加者数 (うち男性)	内容・企画団体等
30	子育てママのイライラや不安を解消！本格的こころのケア講座タッピング！！ ～タッピングケア（EFT）と“思い込み”（ビリーフ）を学ぶ～ ①母親自身や子どもにも使える心のセルフケア…EFT（感情開放テクニック） ②心のしくみ「思い込み（ビリーフ）」についての考察とワーク	10/26(木) 10/27(金) 10:00～ 15:00	20	19（－） 延人数 38（－）	子育てがツライと訴える母親、中でも幼少期から植え付けられた生きづらさ（母性神話などジェンダー、社会通念、母娘問題、夫との関係等）が育児開始で限界に達するケースが注目されている。今回は本格的な心理療法を学び、母親がイキイキと子育てし社会参画できることをめざす。 企画団体：ルミエール（ウェブ活動推進グループ） 講師：創間 元哉（心理セラピスト）
31	北欧のくらしと「自分をもつ」生き方	12/2(土) 13:30～ 15:30	30	25（3）	家庭や社会の中での男女平等について考えるために、先進的な事例であるスウェーデンを題材にし、男女の格差に気づいてもらうことがねらい。 企画団体：a little 講師：高橋 美恵子（大阪大学大学院言語文化研究科教授）
【評価・分析】 市民による着眼点、市民ならではの企画の斬新さ等を市政に活かす市民参画型の事業。 集客に関して、各グループが自身のネットワークを活用するなど工夫し、普段ウェブを利用しない市民にも啓発できた。 テーマとしても、幅広い分野の講座を実施できた。					

（6）連携事業

No.	事業名	開館日	利用実績	内容等
32	しごとサポートウェブにしきた（ハローワーク西宮サテライト）	(月)～(金) 9:00～ 17:00 <開設> 平成 25 年 10 月	来所者数 8,395	市と国との一体的実施事業として、ハローワーク西宮のサテライトを設置。主に女性の就労支援に係る相談事業、職業紹介、就職支援セミナー等の共催事業を実施する。男性の利用も可。 所管：兵庫労働局・西宮市労政課
33	にしのみや若者サポートステーション（西宮北口サテライト）	(月)・(木) 13:00～ 17:00 <開設> 平成 25 年 5 月	相談件数 181 相談枠数 372	常設本部は勤労会館。15～39歳の若年無業者（ニート）の職業的自立支援を行う厚生労働省委託事業。 所管：西宮市労政課 運営：特定非営利活動法人こうべユースネット
34	学習支援事業	(火)・(金) 平成 25 年 8 月 から実施	参加人数 1,027	被保護世帯児童等への学習支援。主に中学3年生の高校進学を目指し、カウンセリング、養育相談も行う。 所管：西宮市厚生第1課 運営：学校法人関西学院関西学院大学

（7）共催事業

No.	事業名	実施日	定員	参加者数 (うち男性)	内容・講師
35	(兵庫労働局共催) 女性のための就職支援セミナー	7/5(水) 10:00～ 12:00	20	23（－）	応募書類の書き方を学ぶ 講師：ハローワーク就職支援ナビゲーター
36	(兵庫労働局共催) マザーズ就職支援セミナー 「働くためのママの時間管理術～仕事と家庭と子育てと～」	10/11(水) 10:15～ 12:00	20	16（－）	子育て期からの再就職を目指す女性の就職支援。 講師：ハローワーク就職支援ナビゲーター
37	(兵庫県立男女共同参画センター共催) 出張！女性のための働き方セミナー 「非正規職で働くシングル女性限定 働きつなぐためにできること～仕事と暮らしを守るために」	10/28(土) 15:00～ 17:00	8	6（－）	非正規職で働くシングル女性のために仕事と生活の不安定さを少しでも軽減させる講座。 講師：高見香織（社会保険労務士、キャリアコンサルタント、ファイナンシャルプランナー）

No.	事業名	実施日	定員	参加者数 (うち男性)	内容・講師
38	(中央公民館共催) 「託児ボランティア養成講座 あなたの出番です！託児ボラン ティアで子育て支援」	2/14(水) 10:00～ 12:00	40	19 (2)	主催講座等の開催時に、託児を担う市民ボラン ティアの育成。 講師：濱田格子 (姫路大学教育学部 特任講師)
39	(兵庫労働局共催) 女性のための就職支援セミナー	2/20(火) 2/27(火) 10:15～ 12:00	20	24 (－) 14 (－)	応募書類の書き方を学ぶ 講師：ハローワーク就職支援ナビゲーター
40	(兵庫労働局共催) マザーズ就職支援セミナー 「働くママのスタートライン～ まず何から始めよう！？～子育 て世代のマネー講座」	3/14(水) 10:15～ 12:00	20	11 (－)	子育て期からの再就職を目指す女性の就職支 援。 講師：ハローワーク就職支援ナビゲーター

(7) 職員研修

No.	講座名	日時	定員	参加者数 (うち男性)	内容・講師
41	(研修厚生課共催) 男女共同テーマ研修 「『居場所』のない男、『時間』 がない女～ワーク・ライフ・アン バランスな日本の問題を考える ～」	2/7(水) 13:30～ 15:30	60	56 (40)	女性活躍推進法が施行された今、男女が共にあ らゆる場面で活躍できる環境づくりについて考 え、仕事と生活の調和を図りながら、組織の協働 意識を高めることを目指す。 講師：水無田 気流 (詩人・社会学者)
42	男女共同参画講演会 「モード切替で職場のストレス を乗り切ろう！～「仕事」と「自 分」のバランス、取れています か？～」 *男性限定	2/21(水) 14:00～ 16:00	51	44 (44)	職員の男性限定で講演会を実施し、男らしさに とられるがゆえのストレスについて学ぶ。「西 宮市男女共同参画推進会議幹事会」の関係課は最 低1名の参加を依頼。 講師：吉岡 俊介 (シニア産業カウンセラー)

2. 広報・啓発活動の状況

No.	広報媒体名	内容等	規格・配布数	配布エリア
1	西宮市政ニュース	男女共同参画センター主催講座等の開催について掲載	—	市内
2	西宮カルチャー・イベント・カレンダー	男女共同参画センター主催講座等の開催について掲載	—	市内
3	労政にしのみや	市の労働関係広報誌に男女共同参画関連の啓発等内容を掲載	労政課（発行：年4回）2,500部 A4、8ページのうち1ページ分	従業員50人以上の市内事業所、労働関係団体
4	一般新聞、コミュニティペーパー等	男女共同参画センター主催講座等の開催について掲載を依頼	—	市内
5	インターネット	事業開催ごとに随時、西宮市ホームページに広報記事を掲載	—	—
		ウェブ独自の公式フェイスブック（2017年3月開設）	講座開催前PR・終了後に報告、図書の紹介等を投稿する。	
6	啓発用垂れ幕	「男女共同参画週間6/23～29」啓発用垂れ幕	500cm×70cm 1枚 展示期間：6月16日～6月30日	本庁舎正面玄関横に設置
7	啓発誌	啓発冊子「ポジティブ問題」（3月発行）	A5. 16ページ 5,000部	市内及び近隣他市等配布
8	パネル展 作品展示	男女共同参画週間パネル展	男女共同参画啓発パネルの掲示 展示期間：6月中旬～6月末	男女共同参画センター
		「男女共同参画社会」啓発パネル展	男女共同参画啓発パネルを学校の廊下等に2週間程度掲示	鳴尾南中学校 浜甲子園中学校
9	啓発カード	「DV相談連絡先カード」	名刺サイズ 5,000枚	市内
10	関連図書・チラシ パンフレット展示	西宮市女性チャレンジひろば	再就職、起業に関するチラシ等情報資料 配架（常設）	男女共同参画センター

3. 男女共同参画センター利用統計

○女性のための相談室

・相談件数

区分	件数	内 訳												
		生き方	こころ	からだ	仕事	夫婦関係	親子家庭	人間関係	性・性的被害	暮らし	DV	セクハラ	その他	
電話相談	571	37	61	4	14	70	103	103	5	11	83	1	79	
		生き方	こころ	からだ	仕事	夫婦関係	親子家庭	人間関係	性・性的被害	暮らし	DV	セクハラ	その他	
面接相談	872	160	79	0	34	139	196	66	13	5	179	1	0	
		生き方	こころ	からだ	仕事	夫婦関係	親子家庭	人間関係	性・性的被害	暮らし	DV	セクハラ	その他	
法律相談	60	16	19	13	5	1	2	12	4	1	0	0	23	
		慰謝料	財産分与	親権等	扶養	戸籍	金銭貸借	調停・手続き	DV	セクハラ	モラハラ	性暴力	その他	

※法律相談は相談内容が複数の内訳に該当する場合があるため、件数と内訳の合計が一致しない。

※「DV」には「デートDV」に関するものを含む。

・年度別相談件数

区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
電話相談	503	549	551	521	571
面接相談	879	865	859	787	872
法律相談	52	55	47	56	61
合 計	1,434	1,469	1,457	1,364	1,503

○女性のためのチャレンジ相談

内容	実施日		相談件数	相談員
	市費	県費		
再就職・起業・その他方面へのチャレンジを旨とする女性を支援する。相談によって適切な支援機関の紹介、希望職種に必要なスキルの取得をアドバイスする。	毎月・第2火曜日 午前・2 枠	5～11月・第3水曜日 午後・3 枠	32	キャリアカウンセラー 中野冬美

○図書・資料コーナー

図書

累計登録者数	新規登録者数	貸出人数	貸出数			
			図書	雑誌	ビデオ・DVD	合計
3,508	115	1,000	1,568	140	372	2,080
	月平均	83	131	12	31	173

蔵書数

図書	雑誌	ビデオ・DVD	合計
5,951	1,161	287	7,399

情報相談

	ウェブ 利用案内	資料の 所蔵・所在	特定の テーマ	企画・人材	グループ・ 施設	その他	合計
件数	19	24	11	19	29	48	150

○学習室

年度別利用状況（子ども室除く）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
件数	4,280	4,029	3,983	3,877	3,752
稼働率	79.5	74.8	73.8	72.0	69.7

月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	286	317	347	349	281	321	360	311	271	273	296	340
稼働率	63.6	68.2	77.1	75.1	60.4	71.3	77.4	69.1	64.5	65.0	70.5	73.1

4. 活動・交流の支援

西宮市男女共同参画センター活動推進グループ一覧

登録グループ数 33 グループ

No.	グループ名	活動内容
1	悠&遊 ノート de パソコンサークル	ノートパソコンを持参し、操作、活用法を粘り強く学習することで、男女とも、中高年のテクノロジーデバイスの解消をめざす。
2	女・女西宮	女性差別の解消・女性問題の学習と行動。ビデオ上映会の開催。
3	ガールスカウト西宮市協議会	市内のガールスカウト運動の推進と発展の為に活動する。①団の育成並びにリーダーの養成②市内各団体との連絡調整③ガールスカウト運動に関する啓発広報活動④未来を担う少女たちの育成活動を支援。
4	現代を問う会	現代社会で起こる様々な問題を、社会的な視点から考え意見を交換する。男女が共通の基盤で問題の解決をはかる。
5	子育てネットワーク西宮	「一人じゃないよ、楽しもう子育て」をモットーに西宮市内の子育て中の親が集まり、親子遊び体験から親子の友達づくり、子育てサークル、地域サポーター、行政とのつながりを支援している。
6	ジャスミン	女性への暴力のない社会をつくるための学習会、講座の開催を行う。
7	転勤族の妻たち	「転勤族」という独特の生活スタイルの中で、孤立しがちな同じ悩みを抱える女性たちのネットワーク作りを目的としている。
8	西宮市地域婦人団体協議会	婦人の地位向上と地域社会の発展に資する。人権問題学習等。
9	西宮女性ネットの会	女性に対する政策について学習、研究し活動する。
10	西宮母親大会連絡会	”生命を生み出す母親は、生命を育て、生命を守ることをのぞみます”のスローガンのもと、平和や教育、福祉、環境、子育てについて学習している。
11	西宮ユネスコ協会	「世界遺産活動」と「世界寺子屋活動」を中心に平和をめざす運動を行う。発展途上国には文字の読めない女性がまだまだ大きな比率を占めている。ユネスコではこの人たちの支援に力を入れている。
12	婦人民主クラブ阪神支部	女性の権利を守り、地位向上を図る。また、子どもと女性の幸せを守るために戦争をなくすよう力をつくす。
13	ベアテの会	個人の尊厳を基本として、男女平等、平和主義などを学習し、市民に広く広報しつつ男女共同参画社会をすすめる事を目的とする。
14	木馬の会	女性が手作りを通じ、社会参加・自己実現・経済的自立をめざす。ボランティア等の社会活動への取り組み、仕事作りへの取り組み、女性のエンパワーメントとネットワーク作りへの取り組み、自然災害基金などによる社会貢献。
15	蓮華草	ドメスティック・バイオレンスに悩む女性たちの話し合いの会
16	男楽会	男性が、自分らしく楽に生きるきっかけ、地域に生きる新しい自分を探すヒントをつかむため、諸問題について自由に語り、楽しい仲間作りをする。毎月1回例会を行い、テーマその他について語り合う。
17	「婦人民主クラブ」阪神読者会たんぽぽの会	「婦人民主新聞」を共に読んだり、お互いの仕事や生活の悩みを話し合う。反戦平和や女性、子どもの権利向上のための学習会や地域活動なども行う。
18	I T C 西宮クラブ	女性が社会で活躍するために必要な基礎的な訓練を行うことを目的とする。リーダーシップ、組織運営、特にスピーチの訓練等。
19	ルミエール	産後うつ・マタニティブルーの経験者の仲間作り・支えあい・情報交換を行う自助グループとして、出産・育児・家庭運営における男女共同参画を考えていく。
20	プニ・ポエ	フラダンスを通して女性の社会参加、自己実現、地域活動への参加、ボランティアへの参加を実行する。

No.	グループ名	活動内容
21	V I D Aの会	仕事や暮らし・健康の悩みを話し合い、平和や女性・子どもの権利を守るための学習及び地域への呼びかけを行い、会員の親睦を図る。
22	朗読シアター 凛々	朗読の勉強及び朗読劇の発表による女性のエンパワーメントの促進を図る。
23	絵がお	絵本とのかかわりを深めたいと思っている人たちが、絵本の読み聞かせを通して子どもたちが心豊かに成長していく手助けをするための活動をおこない、人権の尊重と人材の育成をめざす。
24	アットホームホスピス	男性介護者を支援する活動を行う。 家庭介護と家での看取りを支援する活動を行う グリーフケアについて学習する。
25	朗読の会・WA	自分を知り、型にとらわれない、自分にあった朗読表現によってエンパワーメントを促進し、男女共同参画社会の実現をめざす。
26	特定非営利活動法人one village one earth	障がい者や発達途上の生産者、主に女性の手仕事に正当な対価が支払われるフェアトレードの推進、男女、障がいの区別なく生きられるフェアで豊かなコミュニティを作るための学習・研究・啓発活動を行う。
27	ル・レーヴ	男女共同参画社会を実現するためにイベントや講座等をプロデュースする人材を育成する。学習内容は、イベントや講座を実施するために必要なスキルを相互に学ぶ。
28	ブレラかだるべ	うつの当事者と支援者とうつの家族や友人を持つ人が一堂に会して、お互いの経験を聴き合う。
29	NPO 法人阪神つばめ学習会	収入格差など色々な問題で勉強したいのに勉強できない子ども達に、無料で勉強支援を行い、子育て環境の整備や子どもたちの自立心を育てる。
30	新日本婦人の会西宮支部	女性の地位向上のための学習活動を行う。
31	ウェブ活動推進グループ協議会	登録グループ相互のつながりを広める。行政へ男女共同参画施策の充実をはかるよう提言し行政と良いパートナーシップを築く。
32	カルドマーニ	未熟児子育て経験者の仲間作りや支え合いの中で、毎月1回集まり、子どもの発達状況や病気の対応、医療機関や幼稚園等の情報交換を通じて、お互いの不安を解消し、前向きに子育てに取り組む。
33	西宮イブニングロータリークラブ	職業を持つ立場から女性としての地位向上や機会拡大に向け、クラブ内の会合や他ロータリークラブにて講話、情報発信、意見交換などを行う。

5. 平成30年度事業計画

No.	基本目標	講座	対象者	内容等
1	I あらゆる分野 への男女共同 参画の推進	ワークショップ	一般	多様性社会実現のための意識づくりを図る。
2		ラストフライデイシネマ	一般	男女共同参画のテーマに即した作品の上映し、参加者の交流を図る。 6月・9月・2月の第4金曜日に開催予定。 午前：10時～ 午後：18時～
3	II 男女共同参画 社会を実現する 基盤づくり	男女共同参画講演会	一般	流行語になった「ワンオペ育児」「名もなき家事」を題材にこれからの男女共同参画社会について考える。
4		ネットと性差別	一般	ネットで炎上した事。例を見ながら女性イメージの偏りを検証する。
5		親子向け講座	親子	保護者と子どもが一緒に楽しみ、ウェーブを知ってもらう。
6		アートと表現	一般	ただ、作品を見るのではなく、自分の感想を大事にして鑑賞し、参加者で共有する。
7		男性向けセミナー	男性	男性に向けた男女共同参画についての意識啓発、「男らしさ」に対するこだわりを解く。
8		相談室企画講座	女性	相談室カウンセラーから男女共同参画の視点に基づいた考え方の情報提供を行う。
9		【出前講座】 デートDV防止講座	中学生	若年層のデートDVについて考え、DV問題の予防、啓発を図る。
10		【出前講座】 「現代日本の諸課題と男女共同参画社会について」	高校生	若年のうちから自身を取り巻く社会の諸問題に向ける目を養う。
11		母親応援講座	女性	ウェーブ活動推進グループがファシリテーターになり、新米ママに情報提供とエールを送る。
12		転勤・転入者向け生活応援講座	女性	転勤・転入によって、キャリアの中断、仲間作りができないなど、特有の悩みを情報交換する。
13		男性の語り合い	男性	活動推進グループ・プレラかだるべがファシリテーターになり、男性の生きづらさを語り合う。
14	III 就労における	労働法講座と働き方のワークショップ	一般	働き方についてのルール点検と私たちができる取組みについて参加者で考えて発信する。
15	男女平等の推進と環境の整備	女性向け起業応援講座	女性	起業を考えている又は、創業して間もない女性向け講座。事業点検・経理など。(2回開催予定)
16		女性のための就労支援講座	女性	職種の見直し、お金について。(2回開催予定)
17	IV 人権の尊重と 健全な暮らし のための環 境整備	「女性に対する暴力をなくす運動」講演会	一般	若年女性の性被害、ネットによる犯罪について。
18		メディアリテラシー講座	一般	新聞や図書を使いながら、気軽に参加できる安全で安心の語り場を作る。男女共同参画センターを知ってもらう。(6回開催予定)
19		リプロダクトヘルス(健康支援)	一般	女性と漢方
20		母子家庭支援講座	女性	トークカフェ形式で、情報交換や悩みを話せる場づくりをする。シングルマザー同士のエンパワメントを図る。(6回開催予定)
21	V 安全・安心に 暮らせる男女 共同のまちづ くり	高齢化社会	一般	男性介護におけるジェンダー問題について考える。

(3) 市民参画事業

No.	事業名	内容
22	(委託事業) 2018 いきいきフェスタ	男女共同参画センター活動推進グループを中心として企画・運営を実施。各参加団体が男女共同参画に関するテーマに沿った講座や展示発表を行う。

(4) 市民企画講座

No.	事業名	内 容
23	市民企画講座	男女共同参画社会実現をめざした市民企画による講座の実施。 外部講師の謝金の助成及び会場の提供を実施。

(5) 連携事業

No.	事業名	開館日	内容等
24	しごとサポートウェブにしきた (ハローワーク西宮サテライト)	(月)～(金) 9:00～ 17:00	市と国との一体的実施事業として、ハローワーク西宮のサテライトを設置。主に女性の就労支援に係る相談事業、職業紹介、就職支援セミナー等の共催事業を実施。 所管：兵庫労働局・西宮市労政課
25	若者サポートステーション (西宮北口サテライト)	(月)・(木) 13:00～ 17:00	15～39歳の若年無業者(ニート)の職業的自立支援を行う厚生労働省委託事業。 所管：西宮市労政課 運営：特定非営利活動法人こうべユースネット
26	学習支援事業	(火)・(金)	被保護世帯児童等への学習支援。主に中学3年生の高校進学を目指し、カウンセリング、養育相談も行う。 所管：西宮市厚生第1課 運営：学校法人関西学院関西学院大学

(6) 共催事業

No.	事業名	内 容
27	女性のための就職支援セミナー	兵庫労働局・ハローワーク西宮共催。 就職に関する女性のスキルアップを図る。
28	託児ボランティア養成講座	中央公民館共催 ウェブ主催事業の託児を担う市民ボランティアを養成する。

(7) 職員研修

No.	研修名	内 容
29	男女共同テーマ研修	市職員を対象とした男女共同テーマ研修。(2回開催予定)